

### ◎向日市民憲章◎

- 1 住みよいまちを力を合わせてつくみましょう
- 1 きれいな緑と水と空を守りましょう
- 1 働くよるこびと心のふれあいを大切にしましょう
- 1 すぐれた教育と文化を育てましょう
- 1 明るいくらしと福祉のまちをきずきましょう

**米寿(88)を祝って 記念品を贈呈**

市では、敬老の日より一足早く、今年米寿(88歳)を迎えられる51人のみなさんに記念品を贈り長寿をお祝いしました。

このうち、訪問希望があった方には、民秋市長、生嶋向日市社会福祉協議会長、柳田京都府向日町地方振興局長等が、一軒一軒直接ご家庭へ、お祝いに訪れました。

この他にも、市内最高齢の難波江シナさん(99歳)と、同じく白寿の清水あいさん(99歳)のお二人のご家庭を訪問し長寿をお祝いしました。

なお、米寿を迎えられたのは、次の方々です。みなさんおめでとうございます。(敬称略、順不同) 瀧本順子、西

堀いさ、宮城寛治、大西スガ、河戸満子、守永敏雄、浦田寛多、後藤沙河次、中澤トヨ、西村光子、井詰喜之助、玉城仙一、足立幹夫、梶たま、野田わさ、井澤ひで、藤田八重子、谷志ほ、石本トラ、小西奈己、川元はな、渋谷雅子、荒木カツ、植田はる、井上行雄、田中かつあ、田中美佐、田口しげ、横嘉一郎、長谷川茂太郎、佐藤増子、吉田鈴子、中島久三郎、野々口カツ、小野巳之助、有川かず、山藤ヤエ、吉田貞栄、藤田ふさ枝、中塚九一郎、小森うめ、山本元一、西村シズ、清水勇一、橋本学、安田シヨ、日高カツ岡崎四郎一、福谷益一、中村サタヨ、瀬津志津江



米寿の長谷川茂太郎さんに記念品を贈る民秋市長

9/15~ 老人福祉週間  
9/15 敬老の日

# いつまでももお元気で

向日市の最高齢者は、向日町北山の難波江シナさんで、同年齢の方に物集女町中条の清水あいさんがおられます。お二人とも明治27年のお生まれで、今年めでたく白寿(99歳)を迎えられました。

そこで、敬老の日になみなみお二人に長寿の秘訣や日頃の生活などについて伺ってみました。



向日市最高齢者 難波江シナさん  
明治27年4月14日生  
向日町北山18-27

腹を立てたり、くよくよしないことです。

長生きの秘訣ですか。そうですね。心を豊かにもって何事にも、腹を立てたりくよくよしたりしないことでしょうか。それと規則正しい生活も大切だと思います。

私は、毎日、朝は5時45分の起床から、お仏壇へのお勤めや散歩は欠かしたことがないんです。

こんなに長生きするとはいけませんでした。

20歳のときに、乙訓郡神足村(現在の長岡京市)から、この物集女の清水家に嫁いできて今年でちょうど80年になりました。

おじいさんが亡くなった時は、おじいさんと同じ年齢まで生きられるかなと思ったりもしたのですが、こんなに長生きするとは夢にも思いませんでした。

体調は、今のところ特に悪いところはないのですが、5

近ごろは、リュウマチで手の指の動きが、少し不自由になってしまったんですが、それでも、毎日、新聞広告の裏面などを使って徳川家康公の遺訓や論語の中の一節なんかを書き写しています。

食べ物、ウナギが好きですが、そのほかにも野菜や牛乳、果物などもよく食べます。いずれにしろ腹八分目を心掛けていますよ。

夜はテレビをよく見ているんですが、特に7時のニュースの政治関係のニュースが好きでよく見えています。

私は、愛媛県の西条市に生まれ育ったのですが、若いころ京都の知恩院の近くに裁縫を習いに来たことがあり、ずっと京都に愛着をもっていました。向日市に来てから20年になりますが、今ではすっかりこの街の雰囲気に溶けこんでいます。

年前に足を骨折しましてね、それから外へ出歩くことがおっくうになって、もっぱら手を動かす仕事をしています。以前は裁縫をよくしていたのですが、近ごろは編み物をしてるんです。

食べ物ですか?。私は果物が好きでリンゴやナシなどはよくいただきますが、間食はほとんどしませんし、甘いお菓子などもあまり食べません。朝は牛乳、昼と夜はご飯を一膳ずつおいしくいただいています。家外こんなことが長生きの秘訣なのかもしれませんね。



難波江さんと同じく白寿を迎えられた 清水 あいさん  
明治27年9月5日生  
物集女町中条4

## 思いやりと ゆとりでつなごう 京のみち

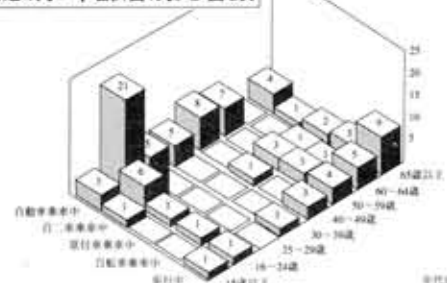
平成5年秋の全国交通安全運動 9月21日(火)~30日(木)

### 運動の重点目標

- 高齢者の交通事故防止
- シートベルトの正しい着用の徹底
- 迷惑駐車の手止め出し

### ◎ 死亡事故

#### 状態別・年齢層別死者数



京都府交通対策協議会・市民部環境対策室 (内線235)